



真庭市立木山小学校

きやま協働通信



木山小HP

文責：木山小学校長

地域が学校（子ども）を元気にし

元気になった学校（子ども）が地域を元気にする

学校・家庭・地域でこんな子どもを育てよう（コミュニティスクール目標）
 お互いの良さが認め合える子どもの育成 ～自分が好き 人も好き 故郷（ここ）が好き～

学校運営協議会

学校運営協議会で、「地域とともにある学校」にしていきます。

目的は

保護者や地域の方々が一定の権限をもって学校運営に参画することにより、「目標やビジョン」を共有して、社会総がかりで子どもたちの健全育成や学校運営の改善に取り組むこと。

協議会委員は

「熟議」（熟慮と議論）を重ね、課題解決を目指し、地域の未来を担う子どもの育成について、互いの意見を尊重し合い、知恵を出し合う肯定的で未来志向の話し合いをします。

地域学校協働本部

地域学校協働本部で、「学校を核とした地域づくり」をします。

目的は

学校やそこにおける子どもを中心にして、地域の大人と教師のかかわりや学校と地域社会の協働関係のあり方をより良好なものにしていこうとする考え方や実践の必要性について、共に考えること。

協働本部委員は

地域学校協働活動について、子どもの成長を軸として、地域と学校がパートナーとして連携・協働していく仕組みづくりについて協議し推進します。

第1回地域学校協働本部運営委員会を、4月24日（金）16時から開催しました。推進員に、妹尾 英さん、大月 説子さんを委嘱しました。任期は令和10年3月31日までです。よろしくお願いいたします。



見守りボランティア発足式4月9日



関係者会議

始めに図書室で関係者会議をしました。今年度の活動について話をした後、登下校について話をしました。「あいさつがよくできています。」「車が止まってくれたらお礼が言えています。」と話してくださいました。その後の発足式で児童に伝えました。



前田さんのお話



発足式

発足式では、明日の木山学区をつくる会前田さんがあいさつをされました。

学校安全ボランティアの方々の紹介の後、真庭警察署生活安全課長さんが、



ボランティアの方々

「知らない人についていかない。」「自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶりましょう。」などのお話をしてくださいました。

発足式が終わると、それぞれの通学班で、帰るのをボランティアの方々が見守ってくださいました。

児童が安全に安心して登下校ができます。ありがとうございます。



生活安全課長



児童代表あいさつ



田中さんのお話し

今月の読み聞かせ



今年度最初の読み聞かせがありました。1年生は、田中さんが、「こぶたのマーチ」などの本を読んでくださいました。1年生は、「おおきなかぶがあったとさ」が面白かったですと、感想を言っていました。



2年生は、馬野さんが、「いのちのまつり」『「はい」「いいえ」ほうこく』という本を読んでくださいました。つながる命、いいお話でした。

明日の木山学区をつくる会 役員会

学区内の子どもたちが健やかに成長できる環境を整備し、地域が抱える課題の解決に努め、安全で・安心して子育てができる地域をつくることを目指します。

総務部・健全育成部・人権推進部で1年間取り組みます。

総会は、4月28日(火)19時から木山小学校で行います。